

平成21年6月10日

地域情報誌 『横浜ルネサンス』 第13号 発行  
特集：ヨコハマを録る  
～横浜の魅力を採取して記録する5人にインタビュー～

横浜信用金庫（横浜市中区尾上町2-16-1 理事長 斎藤寿臣）では、地域情報誌『横浜ルネサンス』第13号を発行しました。

本号では、特集「ヨコハマを録る」と題して、横浜の魅力をさまざまな形で採取して、伝え記録するという活動を展開する方々取材しました。

FMヨコハマ随一の長寿生ワイド番組のパーソナリティを務める北島美穂さんや、横浜の名物である大道芸を撮り続ける森直実さんなどの活動を通じて、開港150年を迎えた横浜を過去から未来に向かう視点で捉えることを試みました

また、街角情報として、当金庫が特別協賛している「横浜国際ユース友好交流合唱フェスティバル」（7月20日に横浜みなとみらいホールで開催）をご紹介します。

連載6回目となる「横浜の聴き方」では、作詞の故・阿久悠氏が「知る人ぞ知る名曲」と述べる『本牧メルヘン』を取り上げました。

『横浜ルネサンス』は、12,000部発行し、当金庫営業店60店舗の他、横浜美術館、三溪園、パシフィコ横浜などで無料配布しています。

【地域情報誌『横浜ルネサンス』第13号 概要】

1. 発行日：平成21年5月31日
2. 発行部数：12,000部
3. 配布方法：当金庫営業店60店舗のほか、横浜美術館、三溪園  
パシフィコ横浜など市内十数か所で無料配布
4. 内容及び登場人物
  - \* 特集「ヨコハマを録る」
    - ・北島美穂（フリーアナウンサー）
    - ・森直実（アーティスト）
    - ・亀野哲也（デジタル・アーキビスト）
    - ・斎藤多喜夫（元横浜開港資料館調査研究員）
    - ・橋本康二（市民放送局プロデューサー）
  - \* 「横浜を詠む」……水原紫苑〈写真：矢部志保〉
  - \* 「街角情報」横浜国際ユース友好交流合唱フェスティバル
  - \* 「Who's Who in YOKOHAMA」
    - ・影山摩子弥（横浜市立大学教授）
    - ・KAZUHO（ジャグラー）
  - \* 「横浜の聴き方」第6回……中島久／「本牧メルヘン」
  - \* 「横浜絵解き図絵」……カミソリの輸入
  - ※ 「横浜ジェリービーンズ倶楽部通信」

地域情報誌『横浜ルネサンス』について

『横浜ルネサンス』は、当金庫の創立80周年記念事業の一環として、平成14年10月に創刊しました。「横浜を生活者の視点で語る」ことをコンセプトに、毎号、横浜に縁の深い方々取材し、横浜の隠れた魅力を紹介しています。『横浜ルネサンス』は、春と秋の年2回発行し、横浜各所で無料配布しています。

以 上

たしかな 明日のお手伝い



**横浜信用金庫**

神奈川・東京に60店舗